

## 5. 修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、下記内容をご確認ください。それでも正常に動作しない場合及びご不明な点は本ページ下に記載しております技術相談窓口へお問い合わせください。お問い合わせの際は銘板へ明記しておりますロットNo.をご連絡ください。

症状	点検箇所	処理方法
発光しない	カプラ接続部	電源ユニット側のカプラと確実に接続してください。
		3Pカプラの端子配線を正しく行なってください(表1[図2]参照)。
	電源ユニット配線部	電源線の接続を確認してください。
		配線誤りやショートなどが無い確認してください。
		電源ユニットの配線上でヒューズを設けている場合はヒューズをご確認ください。
	配線上に追加でスイッチを設けている場合はスイッチをご確認ください。	
	キセノン基板	キセノン基板を交換してください。

※改造による故障及び損傷については、保証の対象外となりますのでご了承願います。

## 6. 仕様

型式	XB-01L (左用)	XB-01R (右用)
使用温度範囲	-30℃～+70℃	
取付指定	屋外可	
取付方向	正・逆(レンズ方向指定有)	
耐振動性	70m/s <sup>2</sup> (JIS D 1601 <sup>-1995</sup> )	
耐水性	JIS D 0203 S1 <sup>-1994</sup>	
電源キャブタイヤケーブル: 線種/線径	シールド線 0.5mm <sup>2</sup> × 3芯 取出し口より5M(先端端子付)	
質量	約750g (付属品含む、うち電源キャブタイヤケーブルのみ約300g)	
適応電源ユニット	XR-12 (DC12V仕様), XR-24 (DC24V仕様)	

Rev.1.3 製品保証規定	
この保証規定は、お買い上げいただいた製品に対して株式会社/パトライト(以下弊社)がお客様に保証する内容について明記しています。	
■製品保証について	取扱説明書の注意書に基づきお客様の正常なご使用状態のもとで、保証期間内に万一故障した場合、無償にて故障箇所の修理または製品の交換をさせていただきます。製品保証の原則は故障箇所の修理です。
■保証期間	製品はおお客様がお買い求めいただいた日から12ヶ月間の保証を致します。 保証期間経過後は有償修理扱いとなります。保証期間内に製品の修理・交換対応があったとしても、保証期間はその製品のお買い上げ日より12ヶ月間をもって満了となります。
■保証内容について	保証は製品の無償修理または交換に限定され、お客様の故障品調査や作業人件費、交通費・付属品など、製品以外に関する費用は保証の対象ではありません。
■保証範囲除外事項	以下の場合、または以下のように見受けられる場合は、製品の無償修理または交換の対象となりません。 ・モーター電線・システム・ハンキング・キセノン基板・その他消耗部品の磨耗や寿命の場合 ・火災、地震、落雷、塩害、風水害等、その他天災地災、または異常電圧などによる故障・損傷の場合 ・停電、電源ケーブルなどの故障による電気の切断に起因する故障・損傷の場合 ・製品を取付又は接続しているお客様の設置・機器・車両・船舶などとの間に生じる独特の動作不具合や故障の場合 ・指定環境や推奨環境以外のご使用により発生する不具合や故障の場合 ・製品性能を超える環境やご使用方法により発生する不具合や故障の場合 ・お客様の使用上の誤りやお客様が独自に改造・修理・部品交換をされたことに起因する故障・損傷の場合 ・交換/取付作業による製品破損(例:物理的破損、静電気によるデバイスなどの損傷)の場合 ・輸送・移動時の落下衝撃等、お客様の取扱いが適正でないために生じた故障・損傷の場合 ・故障または過失による製品の故障または破損の場合 ・製品が日本以外の国で使われている場合
■保証免責事項	お買い上げ製品(ノックアウトエアを含む)の故障もしくは動作不具合により直接的または間接的に生じた被害・損害、設備および財産への損害、お客様および関係する第三者の製品やシステムへの損害、顧客からの苦情、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、復旧費)など、一切の保証は致しかねます。
■責任制限	・弊社の責任範囲は、製品の故障箇所の修理または交換のみに限ります。 ・従って、製品自体または製品の使用から直接的または間接的に生じたいかなる損害についても、弊社に故障または重大なる過失がある場合を除き、一切責任を負うものではありません。 ・また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された製品価格を超えて責任を負うものではありません。 ・製品の修理や交換がサービス応答時間内に対応できないことから発生する直接的及び間接的損失または損害、並びに逸失利益の責任を弊社を負いません。 ・弊社が発行する製品取扱説明書その他の文書、または情報に印刷上、事務上、その他誤りまたは記述漏れがある場合は、弊社は責任なしに修正することができます。また、そこから発生するあらゆる損失または損害において弊社は一切責任を負うものではありません。
注) この保証書は本書に明示した期間・条件のもとで無償修理または交換をお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。	

世界中に「安心・安全・楽」をお届けする	
<b>株式会社 パトライト</b> J18	
本 社 / 〒541-0053	大阪市中央区本町4-4-25
※記載内容は、変更されることがあります。あらかじめご了承ください。	
http://www.patlite.co.jp	
受付時間 9:00～17:00	●技術相談窓口
土日/祝日と夏期年末年始の休日は、留守電でお受けいたします。 ※ご注文・価格・商品内容等は、各営業所拠点または代理店にお問い合わせください。	TEL 0120 (49) 0350 FAX 079 (568) 6604

B95100205 D  
'13.12. AUTO

## PATLITE

# キセノン灯

## 取扱説明書

[TYPE:XB-01L, XB-01R]

このたびは、**パトライト** キセノン灯 (XB-01L, XB-01R) をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。保守・点検や補修などをするときには必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は最終ページに記載しております技術相談窓口へお問い合わせください。

## 安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

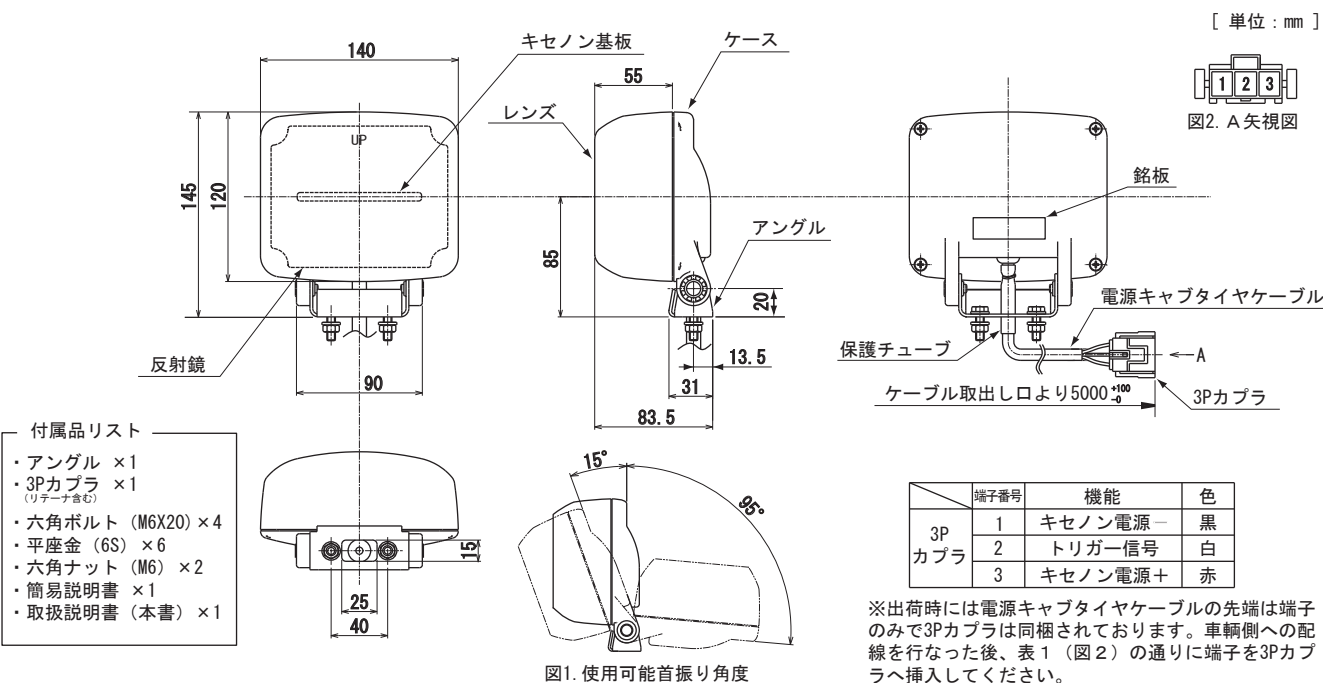
### 警告

配線時は必ず電源を切って作業をおこなってください。ショートによる内部回路の焼損や感電の恐れがあります。

### 注意

- 本製品の設置に関しては、関連する法規制をご確認の上、法に基づいた正しい方法でご使用下さい。  
(例) 道路交通法により、設置する商品によっては、道路運送車輛法に基づく自動車検査登録制度(新車登録・車検)に不適合となる場合があります。
- 車両走行中の使用は道路交通法等で規制されており許可を必要とします。
- 本製品は必ず適応電源ユニット[”6.仕様(P4)”参照]と組み合わせてご使用ください。またその場合適応電源ユニットは使用電圧範囲内でご使用ください。過電圧は内部回路の焼損等の故障原因となります。
- キセノン基板交換の際には電源を切り、5分以上待つて作業を行ってください。
- 本体の汚れは、水またはガラスクリーナなどをふくませたやわらかい布で拭きとってください。シンナーやベンジンなどを使うと表面を侵し、変色変形する恐れがあります。
- 本製品を安全重視の保安目的でご使用される場合には必ず日常点検を実施し、異常がないことを確認の上ご使用ください。
- 強い振動や繰り返しの衝撃が起こる恐れのある場所への取り付けは土台側に十分な補強を施した上で使用して頂くようお願いします。
- 固定用ボルトは安全確保の為、年に1～2回定期的に増し締めをおこなってください。

## 1. 各部の名称および外観寸法

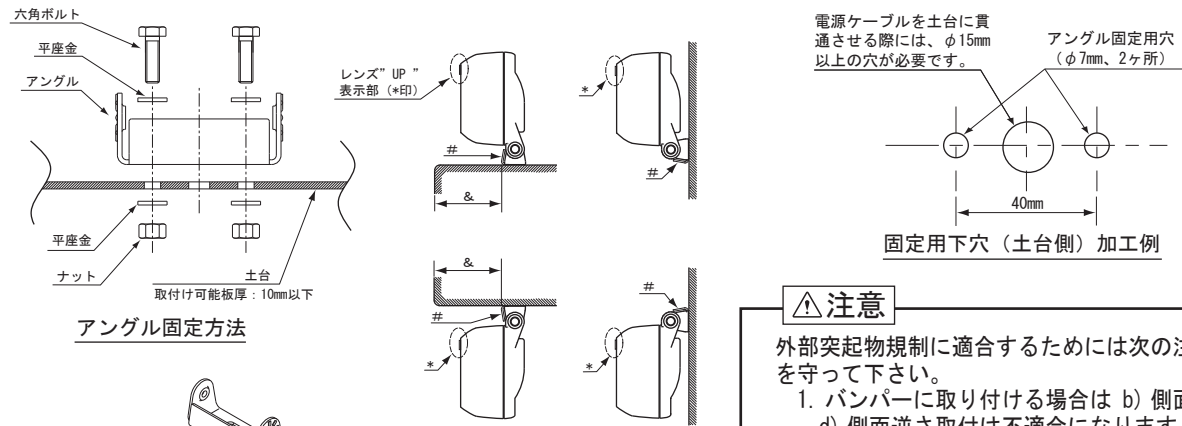


## 2. 取り付け方法

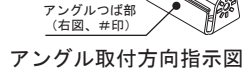
### △注意

- 外部突起物規制に適合するためには次の注意事項を守ってください。
  1. 取付面の大きさは指定の寸法を守って下さい。
  2. 取付用の六角ボルトやナットが外部に露出する場合はパッキンなどで保護してください。
  3. 外部突起物の規制対応以前の製品を新車両に載せ代えると自動車検査登録時（新車登録）に不適合となる場合があります。
- 車両走行中の使用は道路交通法等で規制されており許可を必要とします。
- 不灯など予期せぬ故障に対する安全対策として他の機器との併用をおこなってください。
- 逆さ取り付けをおこなう際には、レンズ正面の“UP”の表示が上向きになるようにレンズを付け替えてください。
- レンズを逆さに取り付けた場合、浸水します。
- 強い振動や繰り返しの衝撃が起こる恐れのある場所への取り付けは土台側に十分な補強を施した上で使用して頂くをお願いします。

①付属部品の六角ボルト、平座金、ナットを使ってアングルを土台（車両）に固定します。この際、アングルの方向に注意して取付けを行ってください。



アングル固定方法



アングル取付方向指示図

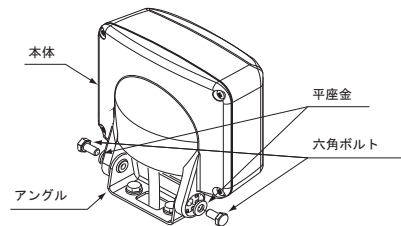
機器取り付け例

### △注意

外部突起物規制に適合するためには次の注意事項を守って下さい。

1. バンパーに取り付ける場合は b) 側面取付、d) 側面逆さ取付は不適合になります。
2. バンパーに取り付ける場合は&印寸法を20mm以上確保してください。

②付属部品の六角ボルト、平座金を使って本体をアングルに固定します。



### 注意

- 本体とアングルとの固定時の六角ボルトの適正締め付けトルクは、5N・mです。

## 3. 配線方法

出荷時にはケーブル先端には3Pカプラは付いておりません。車両側の配線を行なった後、『1. 各部の名称および外観寸法 (P1)』に示すピン配置通りに付属の3Pカプラへ端子を挿入し、別売の適応電源ユニット (XR-12/XR-24) のカプラと接続して使用してください。電源ユニットの配線方法および操作等につきましては電源ユニットの取扱説明書に記載されている内容に従ってください。

### △警告

- 配線時は必ず電源を切って作業をおこなってください。ショートによる内部回路の焼損や感電のおそれがあります。

### △注意

- 電源キャプタイヤケーブルは無理な力で引張ると故障の原因となります。ご注意ください。
- 配線する際にはメンテナンスを考慮して本体を10cm程度引出せるようにしてください。
- 配線時の3Pカプラへの端子挿入は間違いのないよう充分注意してください。挿入位置を間違えると極端に寿命が短くなるか点灯しません。
- 電源キャプタイヤケーブルは、ラジオ・無線機の配線やアンテナから出来る限り遠ざけて配線してください。機器の動作異常やラジオ・無線機等へのノイズ発生の原因になる恐れがあります。
- 電源キャプタイヤケーブルはシールド線です。配線の際、追加等でシールド線以外のものを使用するとノイズ発生の原因になる恐れがあります。

## 4. 補修方法

### △警告

- 感電防止の為、作業時は電源を切り5分以上経過した後、交換作業を行ってください。

※取付けの状況によっては、本体を固定されているアングルから外して作業を行ってください。

a) レンズ交換手順 (図3参照)

- ① 本体背面側4ヶ所の+タッピンねじを外し、レンズを取り外します。
- ② レンズを交換した後、レンズおもて面の“UP”の文字が読めるようにレンズの上下を確認して、①の逆の手順で本体背面側から4ヶ所ねじで固定します。

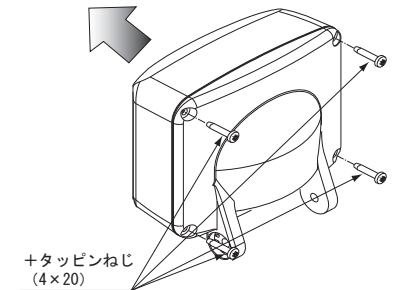


図3. レンズ交換手順

b) キセノン基板交換手順 (参照図はXB-01Lを例としております)

- ① 『a) レンズ交換手順』に従ってレンズを外します。
- ② 反射鏡を固定している2ヶ所の+タッピンねじを外し、キセノン基板と共に反射鏡を少し手前に引き出します (図4参照)。

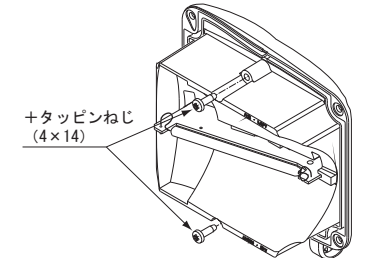


図4. 反射鏡取り外し手順

### △注意

- 反射鏡は反射面を傷つけたり汚すことのないよう気をつけてください。取り扱う際には反射鏡の外側側面をもって作業を行うようにしてください。反射面を傷つけたり汚すと反射効率を損なう原因となりますのでご注意ください。

- ③ 反射鏡背面側からキセノン基板のコネクタを外します (図5参照)。
- ④ 反射鏡両端の基板固定用シールをはがし、キセノン基板を反射鏡の溝に沿ってまっすぐ手前に引き出します (図5参照)。

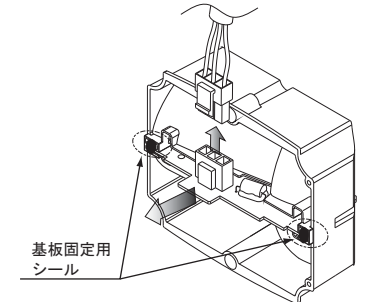


図5. キセノン基板取り外し手順

### △注意

- キセノンランプはガラス管です。交換の際には硬いものにぶついたり、両端のリード足にストレスをかけないように注意して取り扱ってください。ガス抜けや寿命を縮める原因となります。

- ⑤ 交換したキセノン基板は反射鏡の溝に沿ってまっすぐ最後まで挿し込み、④ではがした位置に基板固定用シールを貼り付けます。
- ⑥ キセノン基板を取り出した際の手順 [b) の①~③] の逆の手順で部品を組み付けていきます。反射鏡の固定の際には右用 (XB-01R)、左用 (XB-01L) の区別がありますのでそれぞれの方向にあわせて取付けを行ってください (図7参照)。
- ⑦ 『a) レンズ交換手順』に従ってレンズを固定します。

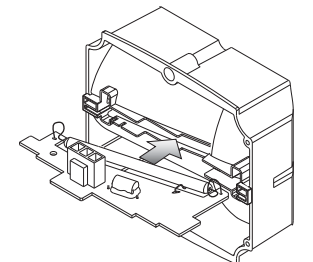


図6. キセノン基板取り付け手順

c) 補修用パーツ

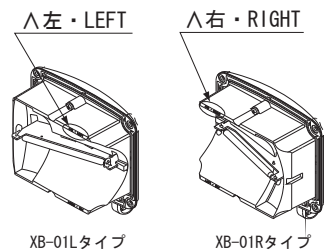
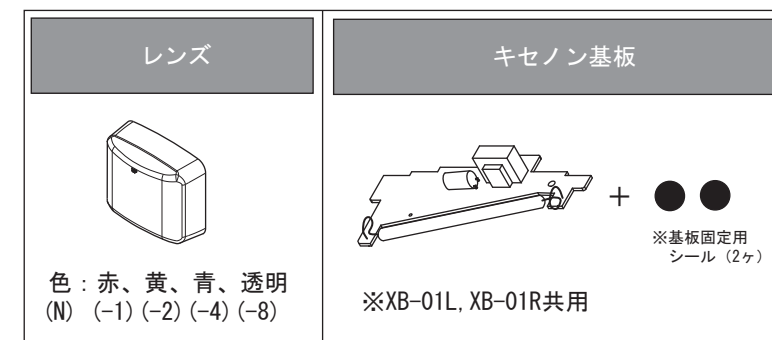


図7. 反射鏡取付け方向